

播磨町花と緑の協会活動報告 展示会&花苗づくりで活躍!

5月28日(土)、29日(日)の2日間、中央公民館大ホールにて行われた展示会「さつき・山野草・寄せ植え・盆栽展」では、約150点の作品が並べられ、300人を超える来場者に楽しんでいただきました。

また、今年4月から約2カ月間、協会がビニールハウスで大切に育てて



▲温室で苗を育てています

きた花苗が約1万個できあがりまし
た。学校や公共施設、緑化グループな
どに提供し、たくさんの方に喜ばれ
ています。

リフレッシュ瀬戸内2005 新島連絡協議会が 新島南護岸をクリーンアップ

美しい瀬戸内を守ろう「リフレッシ
ュ瀬戸内2005」(瀬戸内・海の路
ネットワーク推進協議会主催)に賛同
し、6月21日(火)の午後、新島連絡協議
会加盟の企業50社から、約100人が

参加して、新島南護岸を一齐に清掃し
ました。
参加された
方からは「す
っきりしまし
た」と、ほっ
とした様子の
声が聞かれま
した。
▲390キログラムも集めました



播磨町美術協会展20周年記念賞

6月2日(木)〜5日(日)に中央公民館で播磨町美術協会展が開催されました。会
期中に来館された方々に一票を投じていただき、次の2人の方を20周年記念賞
として選定しました。



▲野村 咲絵さん
「風光る」(日本画)
風に舞う 木の葉の美
しさに魅かれました。



▲藤本 隆廣さん
「早春」(写真)
私はメジロの目、背中の青さ
胸周辺の黄緑色の美しさ、ま
た、さえずる声に自分の青少
年時代を思い出します。

私たちのまちが全国町村会表彰を受けました

全国町村会において、本町の進める
まちづくりが、まち全体の活性化に寄
与したことが認められ優良町村として
表彰を受けました。



▲今後もよいまちづくりを進めます

本町は、平成13年度より第3次総合
計画として「共生社会都市の実現」
「快適生活都市の実現」「住民・企業・
行政との連携協働都市の実現」を目標
し、まちづくりを進めています。
また、土山駅前上化・自由通路の整
備、駅前広場・都市計画道路の開通な
ど、土山駅周辺整備を含め、これら施
設を核としたまちづくりもまちの活性
化に貢献したことが認められました。
6月3日(金)、兵庫県町村会定期総会
において、伝達式が行われ、播磨町を
代表して佐伯町長が表彰を受けました。

母と子のよい歯のコンクール優秀賞に 大西陽人くん親子、沢田帆乃加ちゃん親子

5月27日(金)、加古川歯科保健センタ
ーにて「第54回母と子のよい歯のコン
クール」が行われました。このコンク
ールには毎年、播磨町・稲美町・加古
川市・高砂市からそれぞれ3歳児健診
を受けた方の中で、お母さんもお子さ
んも口の中がきれいで、虫歯もなく健



▲大西陽人くん
と奈緒子さん



▲沢田帆乃加ちゃん
と真由美さん

康な方を推薦しています。
今年度は、2市2町の3歳児健診を
受けた4千64人の中から14人がエント
リーされ、播磨町から優秀賞に大西陽
人くんとお母さんの大西奈緒子さん、
沢田帆乃加ちゃんとお母さんの沢田真
由美さんが受賞されました。

『ふれあい自然農園』で おいしい玉ネギ・ジャガイモがとれたよ!!

6月12日(日)、「ふれあい自然農園」
で玉ネギとジャガイモの収穫が行われ
ました。

この玉ネギ・ジャガイモは去年の秋
からみんなで植え付けをし、草引きを
し、大切に育ててきたものです。当日
は子どもも含めて30人ほど参加しまし
た。

土を掘ると大小いろいろなジャガイ
モが出てきて、農園には「わあ、と
れた」と喜びの声があがりました。玉
ネギ・ジャガイモは、やや小ぶりなが
らも、甘くおいしい味でした。自分た
ちの手で作った野菜は、それだけで愛
着がわき、いっそうおいしく感じまし
た。



『ふれあい自然農園』に来たことが
ないあなたも、一度野菜作りを体験し
てみませんか。
▼問い合わせ 健康福祉課
☎0794(35)23662

蓮池トップライナーズが 台湾で交流試合

8月23日(火)〜26日(金)、台湾で行われ
る交流試合「国際交流少年軟式野球大
会」に、播磨町の少年野球チーム「蓮
池トップライナーズ」が出場すること
になりました。

この大会は、兵庫県内の各ブロック
大会を勝ち抜いた16チームが出場して
4月に行われた「第25回全日本学童軟
式野球大会」で、ベスト4に上り詰め
たうちの2チームが出場する国際交流
試合です。



▲野球で国境を渡ります

野球を通して国際平和を志し、国境
を越えた友情と親善の輪を大きく広げ
ることを目的として開催される大会で
の、播磨町の子どもの活躍が楽し
みです。

わんぱくはりまっ子



さかい あいな
坂居 亜衣菜ちゃん (7カ月)
東本荘

これからも元気に大きくなってね。
(パパ・ママより)



このコーナーに出ていただく「わんぱくはりま
っ子」を募集しています。(未就学児)
広報担当まで電話を。またスナップ写真を送って
もらってもけっこうです。

楽屋裏

最近、アジア各国で路上生活を
送る子どもたちの様子を伝える講
演録を読みました。ひとかけらの
食べ物や仲間や家族と分け合いな
がら、彼らは必死に生きています。
60年前の終戦直後の日本と同じよ
うな、辛い暮らしをしている人々
が世界に今もたくさんいるのです。
今月の広報の中にも平和や人権
を学ぶ催しをいくつか案内してい
ます。夏休み中の子どものまじり
緒に学び、今の日本の暮らしの中
でどんな生活をしたらよいのかを
考えたいと思います。